

第1回腎疾患対策検討会資料
2007/10/01 厚生労働省

表2 CKDのステージと診療計画

病期 ステージ	重症度の説明	推定GFR値 ml/min/1.73m ²	診療計画 Clinical action plan	関与の 度合い
0	リスクが増大した状態	≥90 (CKDのリスクファクターを有する状態)	→スクリーニング →CKDリスクを軽減させる治療	か かり つ け 医 腎 臓 専 門 医
1	腎障害 (+) GFRは正常または亢進	≥90	上記に加えて →CKDの診断と治療の開始 →合併症 comorbidity の治療 →CKD進展を遅延させる治療 →CVリスクを軽減させる治療	
2	腎障害 (+) GFR軽度低下	60-89	上記に加えて 腎障害進行度の評価	
3	腎障害 (+) GFR中度低下	30-59	上記に加えて CKD合併症を把握し治療する (貧血、血圧上昇、神経性上肢小体機能亢進症、など)	
4	腎障害 (+) GFR重度低下	15-29	上記に加えて 透析・移植を準備する	
5	腎不全	<15	透析または移植の導入 (もし実施可能な状態があれば)	



日本慢性腎臓病対策協議会
Japan Association of CKD Initiative

構成団体
日本腎臓学会/日本透析医学会/日本小児腎臓病学会
オブザーバー
日本腎臓財団/NPO法人腎臓病早期発見推進機構
賛同団体一覧
日本医師会/日本内科学会/日本糖尿病学会/日本循環器学会/
日本高血圧学会/日本動脈硬化学会/日本痛風・核酸代謝学会/日本肥満学会/
日本泌尿器学会/日本臨床腎移植学会/日本小児腎不全学会/
日本腎不全看護学会/日本薬師会/日本腎と薬剤研究会/日本人間ドック学会/
日本臨床衛生検査技師会/日本臨床検査医学会/日本臨床化学会/
日本臨床検査自動化学会/日本感染症学会/日本栄養改善学会/
日本病院薬剤師会/日本産業衛生学会/全国腎臓病協議会/
NPO法人腎臓サポート協会

第1回腎疾患対策検討会資料
2007/10/01 厚生労働省

第1回腎疾患対策検討会資料
2007/10/01 厚生労働省

—CKDは日本人の健康を脅かす重大な脅威—
透析、心臓血管障害、死亡の重大リスクである
慢性腎臓病 (CKD) を考えるパネルシンポ

●平成18年3月11日(日) 午後1時-5時
●財団法人主婦会館7Fラザエ7 (東京都千代田区六番町)
●日本人の健康を脅かす脅威となっている慢性腎臓病の
実態と対策を考えるイベント
●世界腎臓デー (World Kidney Day) と連携して開催

主催：日本慢性腎臓病 (CKD) 対策協議会

**スタッフ・ザ・腎不全
慢性腎臓病 (CKD) 対策を考える講演会**

開会の挨拶: 斎藤 明 (日本慢性腎臓病対策協議会 理事長)
挨拶: 黒川 清 (政策研究大学院大学)
酒井 紀 (日本腎臓財団理事長)
唐沢 祥人 (日本医師会会長) 鈴木 清 (会長代理・常任理事)
油井 清治 (全国腎臓病協議会会長)

1 慢性腎臓病対策の疫学 今井 國裕 (大阪大学)
2 医療経済的側面からみた慢性腎臓病 山藤 邦弘 (筑波大学)
3 慢性腎臓病の診療 内田 俊也 (帝京大学)
秋澤 忠男 (昭和大学) 上村 治 (あいち小児保健医療総合センター)
4 慢性腎臓病対策を推進するために 市川 東園 (東海大学)、榎野 博史 (岡山大学)
日本CKD対策協議会
日本医師会 鈴木 清 (常任理事)、日本高血圧学会 石光 俊彦 (獨協医科大学)
日本循環器学会 島本 和明 (札幌医科大学)
日本糖尿病学会 羽田 謙計 (旭川医科大学)
人間ドック学会 原 茂子 (虎ノ門病院)
腎と薬剤研究会 長谷川 功 (中部労災病院)
5 国際的な慢性腎臓病対策と「世界腎臓デー」 塚本雄介 (秀和総合病院)
6 Keep Japan について 高橋 進 (腎臓病早期発見推進機構理事長)
7. 慢性腎臓病対策を進めるための行動宣言 松尾清一 (名古屋大学)

開会の挨拶: 齋藤 明 (東海大学)

第1回腎疾患対策検討会資料
2007/10/01 厚生労働省

**メディアも注目
スタッフ・ザ・腎不全**

第1回腎疾患対策検討会資料
2007/10/01 厚生労働省

【学報日報】4/4
【朝日新聞】3/19
【日本海新聞】3/30
【毎日新聞】3/11
【宮崎日日新聞】4/2
【化学工業日報】3/2

第1回腎疾患対策検討会資料
2007/10/01 厚生労働省